

バイオインフォマティクスとIT

第1回: 2023年 6月26日(月) 18:00~20:30

第2回: 2023年 9月11日(月) 18:00~20:30

第3回: 2023年11月20日(月) 18:00~20:30

*詳細はHPにて順次更新いたします

第1回会場: 産業医科大学6号館6107講義室
~Zoomハイブリッド講義~

バイオ、脳科学、情報学、デバイス工学など、様々な学問分野の融合には、互いの深い理解が不可欠であり、また、それに対応できる人材の確保と育成が社会的に求められています。北九州市立大学環境技術研究所では、2021年より文部科学省共同利用・共同研究拠点に認定され、バイオと情報の融合を目指した研究を行っています。一方、近隣の産業医科大学には実際の医療現場があり、研究の出口になり得る場所であることから、産業医科大学と北九州市立大学環境技術研究所が経験談などを交えた講演会を通じて、交流を深めていくのは大変有意義であると考えます。今回、全3回の合同講演会を企画しました。是非ご出席いただけますようご案内申し上げます。

■ プログラム ■

18:00 開会挨拶 産業医科大学産業生態科学研究所 森本 泰夫 教授
北九州市立大学環境技術研究所
先制医療工学研究センター所長 櫻井 和朗 教授

18:10~【講演1】

「研究室におけるPythonとChat GPTの利用例」

北九州市立大学環境技術研究所 先制医療工学研究センター所長・教授
「超高齢化社会に対応する先制医療工学研究拠点」拠点長
櫻井 和朗

19:10~19:20 休 憩

19:20~【講演2】

「大学から見たChatGPT等生成AIの活用と課題」

北九州市立大学 国際環境工学部長 中武 繁寿

20:20~ 質疑・応答
20:30 閉会

参加申込はこちらから
ご入力願います→



合同講演会第1回

バイオインフォマティクスとIT

■講師プロフィール■

北九州市立大学環境技術研究所 先制医療工学研究センター所長・教授
 「超高齢化社会に対応する先制医療工学研究拠点」拠点長 櫻井 和朗
 専門：高分子物理化学、生体高分子、生物化学
 1984.4：鐘紡株式会社入社
 1990~1993：University of Massachusettsに留学
 2000.10~2023.9：科学技術振興事業団（JST）さきがけ研究員
 2001.10~現在：北九州市立大学 国際環境工学部 教授
 2017.4~現在：同 先制医療工学研究センター長
 2021.6~現在：同 共同利用・共同研究拠点 拠点長



北九州市立大学国際環境工学部長 中武 繁寿
 専門：集積回路設計技術、組合せアルゴリズム、機械学習ハードウェア
 1996.4~1999.3：東京工業大学 工学部 電気電子工学科 助手
 1999.4~2011.3：北九州市立大学 国際環境工学部 講師・准教授
 2011.4~現在：同 教授
 （2017~2022：文科省enPiT-Pro事業（DXリカレント）事業推進責任者）
 2019.4~2023.3：同 環境技術研究所長
 2023.4~現在：同 国際環境工学部長



■アクセス■



九州共立大学

●北九州
学術研究都市

産業医科大学

産業医科大学病院バス停(大学内)

折尾スポーツ
センター

●産業医科大学病院入口バス停

●救急救命
九州研修所

国道199号線

至若松 →

折尾丸尾町
郵便局 ●

●折尾警察署

JR筑豊本線

JR小倉駅

新幹線

折尾駅バス停

JR博多駅

JR折尾駅

JR鹿児島本線

←至福岡

国道3号線

至小倉 →

九州自動車道

連絡道路

北九州空港

福岡空港

北九州都市高速

最寄りの駅 JR鹿児島本線折尾駅
 徒歩 → 約20分
 バス(北九州市営・西鉄) → 約10分
 タクシー → 約5分

【お問い合わせ】

学校法人産業医科大学
 大学事務部研究支援課
 担当：江島

E-mail: kenkyushien@mbox.pub.uoeh-u.ac.jp

公立大学法人北九州市立大学環境技術研究所
 文部科学省「超高齢化社会に対応する先制医療工学研究拠点」
 事務局 担当：三村

E-mail: kyoten@kitakyu-u.ac.jp